

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年11月13日
【四半期会計期間】	第89期第2四半期（自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日）
【会社名】	株式会社ニッチツ
【英訳名】	NITCHITSU CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 塩谷 和男
【本店の所在の場所】	東京都港区赤坂一丁目11番30号
【電話番号】	(03)5561 6200(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部総務部長 松井 慎一
【最寄りの連絡場所】	東京都港区赤坂一丁目11番30号
【電話番号】	(03)5561 6200(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部総務部長 松井 慎一
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第88期 第2四半期連結 累計期間	第89期 第2四半期連結 累計期間	第88期
会計期間	自平成24年 4月1日 至平成24年 9月30日	自平成25年 4月1日 至平成25年 9月30日	自平成24年 4月1日 至平成25年 3月31日
売上高(百万円)	4,760	4,523	9,607
経常利益(百万円)	326	231	599
四半期(当期)純利益(百万円)	167	111	355
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	106	203	622
純資産額(百万円)	10,262	10,854	10,692
総資産額(百万円)	16,479	16,065	16,783
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	7.86	5.24	16.70
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	62.3	67.6	63.7
営業活動による キャッシュ・フロー(百万円)	414	331	868
投資活動による キャッシュ・フロー(百万円)	145	441	243
財務活動による キャッシュ・フロー(百万円)	262	321	626
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(百万円)	3,510	3,071	3,504

回次	第88期 第2四半期連結 会計期間	第89期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成24年 7月1日 至平成24年 9月30日	自平成25年 7月1日 至平成25年 9月30日
1株当たり四半期純利益金額又は 1株当たり四半期純損失金額( ) (円)	0.30	1.46

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 「潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額」については、潜在株式がないため、記載しておりません。

## 2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社に異動はありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1)業績の状況

当社グループを取り巻く事業環境は、船用機器の需要は、足許の海運市況の低迷等を背景とする国内造船所における新造船の建造ベースの減速により減少いたしました。産業機器の需要は、重電関連機器等で伸長が見られました。また、半導体、情報通信関連分野の需要は、パソコン関連需要の低迷等の影響を受け弱含みで推移し、賃貸ビル業においても、都内オフィスビルの平均空室率が高止まりいたしております。

上述の如き環境の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は45億2千3百万円（前年同期比5.0%減）、営業利益は1億4千8百万円（同46.7%減）、経常利益は2億3千1百万円（同29.0%減）、四半期純利益は1億1千1百万円（同33.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 機械関連事業

船用機器においては、足許の海運市況の低迷等を背景とする国内造船所における新造船の建造ベースの減速に伴い、売上、受注とも減少いたしました。産業機器は重電関連機器及び製鉄関連の需要が堅調で、売上、受注とも増加いたしました。

この結果、機械関連事業全体では、売上高は29億6千9百万円（前年同期比3.3%減）、セグメント利益は1億9千8百万円（同18.5%減）となりました。

#### 資源関連事業

結晶質石灰石は、住宅関連資材向け需要は依然高水準であるものの、設備メンテナンスに伴う一時的な減産により出荷はやや減少いたしました。

また、半導体封止材などの原料であるハイシリカ（精製珪石粉等）の需要は、パソコン関連需要の低迷等の影響を受け全般に弱含みで推移いたしました。

この結果、資源関連事業全体では、売上高は11億4千3百万円（前年同期比9.9%減）、セグメント損失は9千6百万円（前年同期はセグメント損失2千万円）となりました。

#### 不動産関連事業

賃貸ビル市況が低迷する中、稼働率の低下等により、売上高は6千5百万円（前年同期比6.4%減）、セグメント利益は2千5百万円（同20.2%減）となりました。

#### その他

耐熱塗料の需要は、設備用がやや減少したものの、OA機器向け輸出仕様品等工業用が堅調に推移する一方、ライナテックス（高純度天然ゴム）関連の出荷が復興関連需要があった前年同期との対比で減少したことから、売上高は3億4千5百万円（前年同期比1.3%減）、セグメント利益は2千2百万円（同14.2%減）となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、30億7千1百万円となり、前連結会計年度末（35億4百万円）より4億3千2百万円（前連結会計年度末比12.3%減）減少いたしました。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、3億3千1百万円（前年同四半期連結累計期間に比べ8千3百万円の減少）となりました。これは主に法人税等の支払額が1億1千7百万円あったものの、税金等調整前当期純利益が1億3千2百万円、減価償却費が2億3千8百万円、売上債権の減少が1億3百万円あったこと等によるものであります。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、4億4千1百万円（前年同四半期連結累計期間に比べ2億9千6百万円の増加）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出があったこと等によるものであります。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、3億2千1百万円（前年同四半期連結累計期間に比べ5千8百万円の増加）となりました。これは主に借入金の返済による支出があったこと等によるものであります。

## (3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

## (4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、1千万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	87,300,000
計	87,300,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在 発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年11月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	21,300,000	21,300,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数 1,000株
計	21,300,000	21,300,000	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (千株)	発行済株式総 数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成25年7月1日～ 平成25年9月30日	-	21,300	-	1,100,000	-	793,273

(6)【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合(%)
(株)みずほ銀行	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号	1,057	4.96
旭化成(株)	大阪府大阪市北区中之島3丁目3番23号	1,000	4.69
三菱重工業(株)	東京都港区港南二丁目16番5号	1,000	4.69
(株)常陽銀行	茨城県水戸市南町二丁目5番5号	804	3.77
(株)親和銀行	長崎県佐世保市島瀬町10番12号	803	3.77
日本マスタートラスト信託銀行(株)(退職給付信託・(株)池田泉州銀行口)	東京都港区浜松町二丁目11番3号	745	3.50
高野 東治	埼玉県秩父市	701	3.29
扇栄会	東京都港区赤坂一丁目11番30号 株式会社ニッチツ内	639	3.00
(株)証券ジャパン	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番18号	600	2.82
東京海上日動火災保険(株)	東京都千代田区丸の内一丁目2番1号	573	2.69
計	-	7,922	37.19

- (注) 1. 所有株式数は表示単位未満を切捨て、所有株式数の割合は小数点第3位を四捨五入しております。  
2. 日本マスタートラスト信託銀行(株)の所有株式数は信託業務に係るものであります。

(7)【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 40,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 21,172,000	21,172	-
単元未満株式	普通株式 88,000	-	-
発行済株式総数	21,300,000	-	-
総株主の議決権	-	21,172	-

(注) 1. 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、(株)証券保管振替機構名義の株式が6,000株(議決権の数6個)含まれております。

2. 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式459株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社ニッチツ	東京都港区赤坂1丁目11番30号	40,000	-	40,000	0.18
計	-	40,000	-	40,000	0.18

2【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,775,116	3,372,816
受取手形及び売掛金	<sup>2</sup> 2,518,261	2,414,994
商品及び製品	347,609	356,578
仕掛品	778,003	710,116
原材料及び貯蔵品	466,001	452,964
その他	522,825	405,669
貸倒引当金	350	1,050
流動資産合計	8,407,468	7,712,088
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,543,819	2,504,941
機械装置及び運搬具(純額)	1,170,742	1,070,625
土地	2,471,264	2,403,224
その他(純額)	45,640	57,206
有形固定資産合計	6,231,466	6,035,998
無形固定資産	20,757	19,040
投資その他の資産		
投資有価証券	1,559,051	1,626,123
その他	567,744	677,579
貸倒引当金	2,580	5,040
投資その他の資産合計	2,124,216	2,298,662
固定資産合計	8,376,440	8,353,701
資産合計	16,783,908	16,065,789

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	<sup>2</sup> 709,137	657,624
短期借入金	2,101,960	1,970,998
未払法人税等	110,534	14,937
賞与引当金	114,553	95,599
役員賞与引当金	14,500	7,250
受注損失引当金	27,987	26,790
環境安全対策引当金	-	1,290
資産除去債務	3,477	3,477
その他	1,148,586	738,087
流動負債合計	4,230,735	3,516,053
<b>固定負債</b>		
長期借入金	350,614	203,902
退職給付引当金	635,215	626,424
役員退職慰労引当金	90,042	88,913
環境安全対策引当金	62,326	43,436
資産除去債務	54,563	54,755
その他	667,615	678,156
固定負債合計	1,860,376	1,695,588
負債合計	6,091,112	5,211,642
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,100,000	1,100,000
資本剰余金	811,257	811,257
利益剰余金	8,374,158	8,443,015
自己株式	9,755	9,846
株主資本合計	10,275,660	10,344,427
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	360,766	402,438
繰延ヘッジ損益	53	234
為替換算調整勘定	56,423	107,517
その他の包括利益累計額合計	417,136	509,720
純資産合計	10,692,796	10,854,147
負債純資産合計	16,783,908	16,065,789

( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

( 単位：千円 )

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	4,760,406	4,523,264
売上原価	3,812,108	3,784,561
売上総利益	948,297	738,703
販売費及び一般管理費	<sup>1</sup> 668,617	<sup>1</sup> 589,756
営業利益	279,680	148,946
営業外収益		
受取利息	1,261	1,099
受取配当金	16,403	17,662
持分法による投資利益	-	70,883
保険解約返戻金	51,808	-
その他	27,774	32,484
営業外収益合計	97,247	122,129
営業外費用		
支払利息	15,119	11,143
持分法による投資損失	6,974	-
休廃止鉱山管理費	<sup>2</sup> 16,105	<sup>2</sup> 17,846
その他	12,315	10,283
営業外費用合計	50,514	39,274
経常利益	326,413	231,802
特別利益		
固定資産売却益	565	236
特別利益合計	565	236
特別損失		
固定資産処分損	12,917	9,348
減損損失	7,384	57,372
環境安全対策引当金繰入額	-	33,280
特別損失合計	20,301	100,000
税金等調整前四半期純利益	306,677	132,037
法人税、住民税及び事業税	85,895	23,142
法人税等調整額	53,707	2,481
法人税等合計	139,603	20,660
少数株主損益調整前四半期純利益	167,074	111,377
四半期純利益	167,074	111,377

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	167,074	111,377
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65,678	41,671
繰延ヘッジ損益	360	180
為替換算調整勘定	5,769	51,093
その他の包括利益合計	60,268	92,584
四半期包括利益	106,805	203,962
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,805	203,962
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	306,677	132,037
減価償却費	262,187	238,632
減損損失	7,384	57,372
退職給付引当金の増減額(は減少)	56,062	8,790
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	57,935	1,129
賞与引当金の増減額(は減少)	3,396	18,954
受取利息及び受取配当金	17,664	18,761
支払利息	15,119	11,143
持分法による投資損益(は益)	6,974	70,883
有形固定資産売却損益(は益)	565	236
有形固定資産処分損益(は益)	12,917	9,348
売上債権の増減額(は増加)	277,081	103,267
たな卸資産の増減額(は増加)	129,708	71,956
未収入金の増減額(は増加)	72,266	97,825
仕入債務の増減額(は減少)	44,815	54,234
未払金の増減額(は減少)	2,708	1,165
未払消費税等の増減額(は減少)	20,515	2,768
未払費用の増減額(は減少)	130,008	80,387
前受金の増減額(は減少)	17,181	10,149
その他	14,836	65,904
小計	618,365	408,516
利息及び配当金の受取額	67,559	51,572
利息の支払額	15,741	11,516
法人税等の支払額	255,448	117,412
営業活動によるキャッシュ・フロー	414,735	331,160
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	1,964	2,006
有形固定資産の取得による支出	102,114	423,621
有形固定資産の売却による収入	2,953	14,711
貸付金の回収による収入	-	150
資産除去債務の履行による支出	12,294	-
その他	32,416	31,129
投資活動によるキャッシュ・フロー	145,837	441,896
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	600,000	-
長期借入れによる収入	600,000	-
長期借入金の返済による支出	177,864	277,674
自己株式の取得による支出	4	90
配当金の支払額	85,042	42,520
その他	-	1,343
財務活動によるキャッシュ・フロー	262,911	321,628
現金及び現金同等物に係る換算差額	18	64
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	5,968	432,299
現金及び現金同等物の期首残高	3,504,776	3,504,116
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,510,745	3,071,816

【注記事項】

(四半期連結財務諸表作成にあたり適用した特有の会計処理)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 受取手形裏書譲渡高

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
受取手形裏書譲渡高	83,915千円	86,734千円

2 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形が前連結会計年度末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
受取手形	134,178千円	- 千円
支払手形	16,493	-

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
運賃諸掛	272,091千円	233,366千円
役員報酬	70,561	66,419
給料手当	91,504	93,510
賞与引当金繰入額	18,067	16,932
役員賞与引当金繰入額	11,550	7,250
退職給付費用	7,855	7,730
役員退職慰労引当金繰入額	11,252	10,688

2 休廃止鉱山管理費

休廃止鉱山の坑口等から排出される坑廃水を鉱山保安法に基づき恒常的に処理する環境対策費用等であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び預金勘定	3,811,745千円	3,372,816千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	301,000	301,000
現金及び現金同等物	3,510,745	3,071,816

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	85,042	4	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年11月8日 取締役会	普通株式	85,042	4	平成24年9月30日	平成24年12月10日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	42,520	2	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年11月7日 取締役会	普通株式	53,148	2.5	平成25年9月30日	平成25年12月9日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,072,191	1,268,491	69,925	4,410,608	349,798	4,760,406	-	4,760,406
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	144	-	144	389	534	534	-
計	3,072,191	1,268,636	69,925	4,410,752	350,187	4,760,940	534	4,760,406
セグメント利益又は損 失( )	244,024	20,741	31,992	255,275	25,980	281,256	1,575	279,680

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、耐熱塗料の製造・販売及びライナテックス(高純度天然ゴム)の仕入・加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失( )の調整額は、セグメント間取引消去604千円、全社費用 2,180千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,969,463	1,143,201	65,416	4,178,081	345,183	4,523,264	-	4,523,264
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	101	-	101	5,635	5,736	5,736	-
計	2,969,463	1,143,302	65,416	4,178,182	350,818	4,529,000	5,736	4,523,264
セグメント利益又は損 失( )	198,978	96,432	25,535	128,081	22,288	150,370	1,423	148,946

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、耐熱塗料の製造・販売及びライナテックス(高純度天然ゴム)の仕入・加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失( )の調整額は、セグメント間取引消去360千円、全社費用 1,783千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	7円86銭	5円24銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	167,074	111,377
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	167,074	111,377
普通株式の期中平均株式数(千株)	21,260	21,259

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

平成25年11月7日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 中間配当による配当金の総額・・・・・・・・・・53,148千円

(ロ) 1株当たりの金額・・・・・・・・・・2円50銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日・・・・・・・・平成25年12月9日

(注) 平成25年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月8日

株式会社ニッチツ

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 北方 宏樹 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 大森 佐知子 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ニッチツの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ニッチツ及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。